第 10 回 SPring-8 グリーンサスティナブルケミストリー研究会 /第 64 回 SPring-8 先端利用技術ワークショップ 「環境・エネルギー関連触媒および燃料電池開発の最前線」

- 1. 日時:2021年12月3日(金)13:30~17:20
- 開催形式(予定):対面式(AP 品川 8 階 ルーム A) とオンラインによるハイブリッド開催 オンラインツール: Cisco 社 WebEX Events を予定
- 3. 主催:(公財) 高輝度光科学研究センター (JASRI) SPring-8 利用推進協議会 (推進協)
- 4. 後援 (予定): (一社) 近畿化学協会、(一社) 触媒学会、
 (公社) 日本セラミックス協会、(公社) 日本化学会、
 中性子産業利用推進協議会、日本放射光学会、
 日本 XAFS 研究会、SPring-8 ユーザー協同体 (SPRUC)

5. 趣旨:

本研究会は、「グリーンサスティナブルケミストリー(GSC)」を環境にやさしく持続成長可能な循環型社会を実現するための化学技術と定義し、環境負荷が小さく高効率な次世代触媒など GSC に関わる物質・材料の構造と機能の原子・分子レベルにおける科学的解明を行い、それに基づいて GSC 分野の着実な進展を支援することを目的としています。

今回の研究会では主に環境・エネルギーに関連した触媒開発に注目し、触媒反応における特異な電場印加効果、人工光合成・燃料電池などにおける電極触媒開発や作用機構の研究について紹介します。

6. プログラム

13:30-13:35 開会挨拶

研究会主查 水垣 共雄(大阪大学)

【座長 水垣 共雄(大阪大学)】

13:35-14:35 表面プロトニクスを活かした電場中での低温触媒反応の学理と応用

関根 泰(早稲田大学)

14:35–15:10 人工光合成に向けた β -FeOOH(鉄さび)電極触媒の高性能化

鈴木 登美子((株)豊田中央研究所)

15:10-15:30 休憩

【座長 堂前 和彦 (JASRI)】

15:30-16:05 オペランド X 線吸収分光法による電極触媒材料の解析

内山 智貴(京都大学)

16:05-16:40 燃料電池用非白金触媒の開発と放射光を利用した構造解析

難波江 裕太(東京工業大学)

16:40-17:15 固体高分子形燃料電池内部で生成する液水の放射光による可視化

加藤 悟 ((株)豊田中央研究所)

17:15-17:20 閉会挨拶

山口 章(JASRI)

17:30-19:00 技術交流会

7. 担当:

(公財) 高輝度光科学研究センター

産業利用・産学連携推進室 堂前 和彦 (kdohmae@spring8.or.jp)

事務局:

SPring-8 利用推進協議会研究会事務局(suishin@spring8.or.jp)

〒679-5198 兵庫県佐用郡佐用町光都 1 丁目 1-1

TEL 0791-58-2785 FAX 0791-58-2786

SPring-8 利用推進協議会 URL http://www.jasri.jp/iuss/

以上